

# いわみの荷札

## 気持ちを運ぶ「いわみの荷札」

2016年6月 デビュー



1953年の創業以来、荷札の製造を行う「いわみ荷札印刷株式会社（代表取締役 松岡 邦和）」より、2016年6月、新ブランド「いわみの荷札」がデビューします。

荷札は本来、荷物の宛名を書き郵送するためのものですが、時代とともに使い方も変化し、現在ではファッションブランドのタグ、旅行鞆に氏名や電話番号を記載して付けるタグ、ステーションナリー他、幅広く活用されています。

荷札は、荷物の送り先・送り主などを書いて、荷物につけておくための札で、郵送などにも使用されてきました。荷札の用途が多様化した今、本来の荷札の意味に立ち返り、また、荷札の可能性を信じて、人が人を思う言葉や気持ちを運ぶ荷札をつくりたい。

その思いからオリジナルブランド『いわみの荷札』を立ち上げました。

晴れの国・岡山から、さまざまな想いを応援する商品をお届けします。

---

### いわみ荷札印刷株式会社 と 新ブランドデビューへの想い

創業1953年、岡山県で荷札・乳栓事業を立ち上げ、創業以来約60年、荷札や衣類、さらには工場の資材や、魚河岸でマグロに取り付けられるタグなどの印刷業を手がけてまいりました。

変化の道を迎える荷札ですが、多くの方々に目にして頂ける機会はあるながら、紙のハトメや金のハトメつける機械はだんだんと減ってきています。こうした業種は減少傾向にある荷札業界において、このような技術がこれから先も長く続いていくようにという思いを込めて、また、荷札本来の意味を知っていただくために、「いわみの荷札」ブランドを立ち上げました。

\*ハトメ（鳩目）とは：靴や書類とじなどの、ひもを通す小穴。また、そのための環状の金具。

---

6月1日（水）から開催されるインテリアライフスタイル展に出展いたします。

【Interior Lifestyle Tokyo2016】

会期：2016年 6月 1日(水) - 3日(金) 開催時間：10:00～18:00 (最終日は 16:30まで)

会場：東京ビッグサイト (東京国際展示場)

ブース名：いわみ&印染杉下 ブース番号：A-33 出展ゾーン：アトリウム特別企画 / Atrium highlight

---

### クリエイティブメンバー

アートディレクション：関本明子 カメラマン：関矢士門（ダブル） コピーライター：小宮由美子（サン・アド）

商品一覧



荷札屋さんの荷札  
¥900

箔押し 荷札  
3枚入 針金3本付き

20×58mm



荷札屋さんのまめ包み  
¥980

水玉 荷札+箱  
箱・針金1本付  
赤、紺 2色展開



荷札 120×58mm  
箱 60×40×20mm



荷札屋さんの紙袋

大：¥1,100  
中：¥950  
小：¥800

水玉 3枚入 罎紐3本付  
赤、紺 2色展開



大 158×94×30mm  
中 100×58×20mm  
小 60×35×14mm



荷札屋さんのカード

大：¥900  
中：¥850  
小：¥700

水玉 3枚入 罎紐3本付  
赤、紺 2色展開



大 158×94×30mm  
中 100×58×20mm  
小 60×35×14mm



アートディレクション 関本明子

株式会社ドラフト所属。

東京芸術大学非常勤講師。

グラフィックデザインを中心に商品開発、CI、パッケージ、企業・店舗のブランド設計など幅広く活動。

主な仕事にカンロ株式会社の直営店『ヒトツブカンロ』、ミッドタウンクリスマスなど。東京ADC賞JAGDA新人賞、日本パッケージデザイン大賞、Red Dot Award (独) 他、受賞多数。

---

商品に関するお問い合わせ先

いわみ荷札株式会社 〒141-0022 品川区東五反田1-8-8-201

Tel: 03-5421-5051 Mail: [info@iwainonifuda.com](mailto:info@iwainonifuda.com)

プレスに関するお問い合わせ

HOW INC.

Tel: 03-5414-6405 Fax: 03-5414-6406 Mail: [info@how-pr.co.jp](mailto:info@how-pr.co.jp)